

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会 福祉教育部会

区分	内容
テーマ・事業名	ボランティアはじめての一步 【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	区民と協働し、北区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。 福祉・教育・防犯分野を所管する福祉教育部会では、「地域活動の担い手不足(見守り・子育て支援・交通安全)」をテーマに設定し、以下の事業を実施した。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	【これからの人生の遊び方・過ごし方 ー得意なことから地域に出ようー】 ・開催日 令和6年11月16日(土)午後2時から3時30分 ・参加者 40名 ・講師 江口 歩さん(新潟お笑い集団NAMARA代表) ・内容 ・講演会 これからの人生をより楽しくするための「趣味・興味のつくり方・見つけ方」「江口流コミュニケーション術」を学ぶ ・ワークショップ 「趣味・興味から地域活動を作ってみよう」 参加者の趣味や興味のあること、得意なこと(特技・仕事)がどんな地域活動に生かせるかを話し合う。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	○「地域活動の担い手不足(見守り・子育て支援・交通安全)」という課題を前年度からの調査・研究で認識したことで委員一人ひとりが多い意見を出すことができ、活発な議論を経て、事業の実施ができた。 ○趣味・興味から地域活動を作ってみようというテーマで行ったワークショップでは参加者から「好きなことを組み合わせる様々な活動につなげられる」、「今地域活動している人にも参考になる」、「継続して実施してほしい」などの感想があり好評だった。 また、「ワークショップの時間が足りない」という感想もあったため、今後同様の事業を行う際の課題としたい。 ○参加者アンケートで講演会の満足度は8割を超えており、地域活動への参加意欲の向上を促すことができた。 ○今期の本部会として男性参加者の取り込みやワークショップの時間配分などの反省点に対応しつつ、地域活動の担い手不足という課題に継続的に取り組むことについて次期部会の検討事項として引き継ぎたい。
備考	